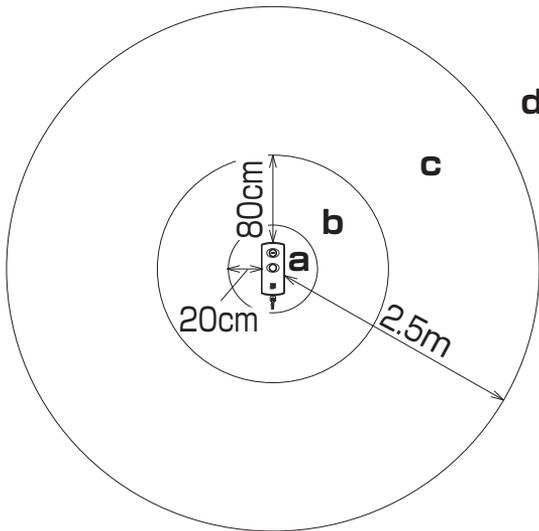


## 4 ポケットキーシステムとは

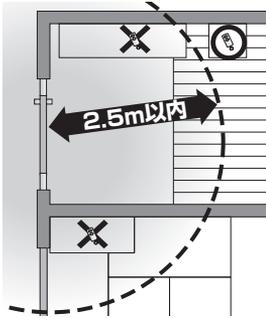
1. ポケットキーはポケットキーユニットおよび携帯器の操作により、電動サムターンが作動し、施錠または解錠ができます。  
また、サムターンでの手動による施錠、解錠もできます。
2. 上側の錠と下側の錠の2ロックで施錠、解錠を行います。  
万一、携帯器が破損・故障した場合でも鍵は使用できます。
3. 電子音、LEDランプで作動状態をお知らせします。
4. 携帯器の登録数は8個まで可能です。  
携帯器は標準で2個付属していますが、それ以上必要な場合は別売で用意しています。
5. 携帯器の作動範囲は下記の通りです。  

a : 作動しない場合がある範囲	= 20cm以内
b : 確実に作動する範囲	= 20~80cm
c : 作動する場合がある範囲	= 80cm~2.5m
d : 作動しない範囲	= 2.5m以上



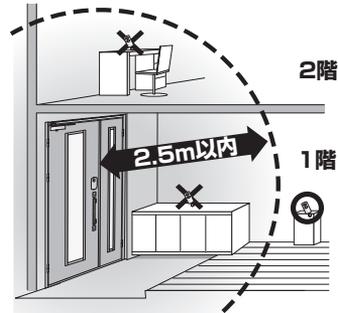
## 携帯器置き忘れ防止機能

携帯器の置き忘れを警告、締め出されを防止します。



## 携帯器の置き場所について

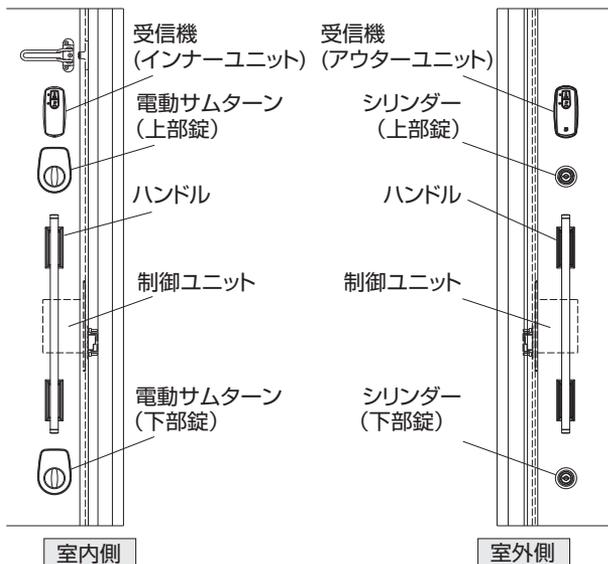
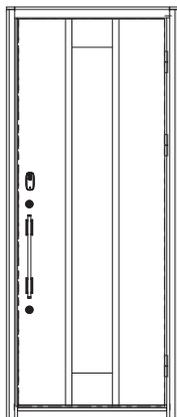
置き忘れ防止機能はありますが、より安心してお使いいただくため、携帯器は受信機より**2.5m以内に放置しないでください。**



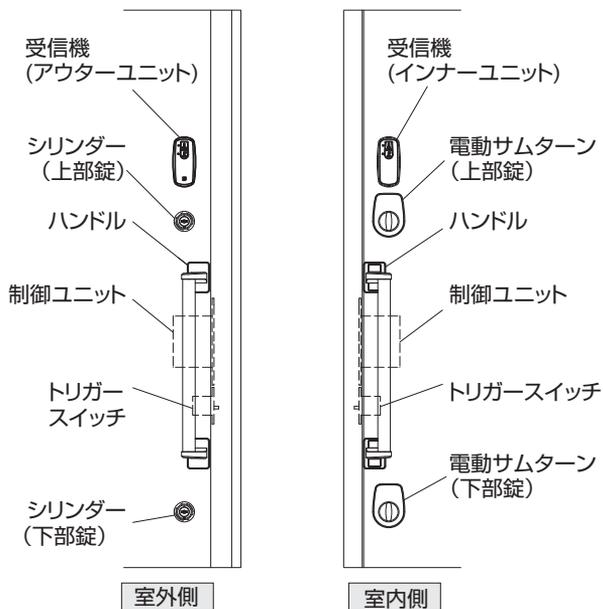
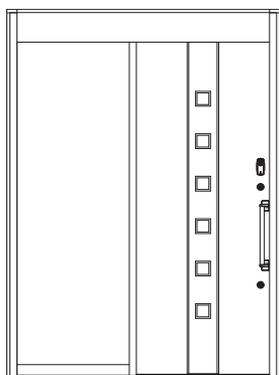
受信機の施錠または解錠ボタンを押した時、交信範囲中に携帯器が放置されていると置き忘れ警告音が「ピッピッピッ……」と鳴り、施解錠しません。  
10秒間動きのない携帯器は無効になります。

# 6 各部の名称

## 玄関ドア



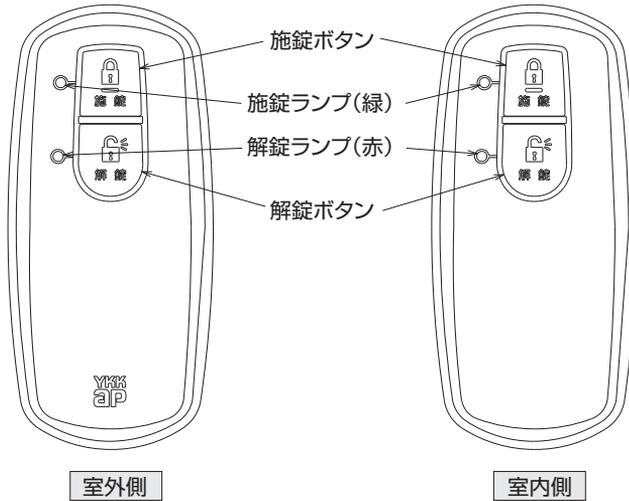
## スライディングドア



〈受信機各部〉

アウターユニット

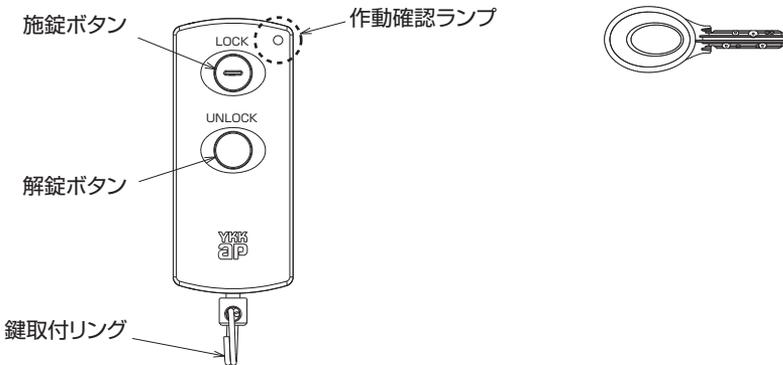
インナーユニット



〈携帯器各部〉

携帯器(2個)

鍵



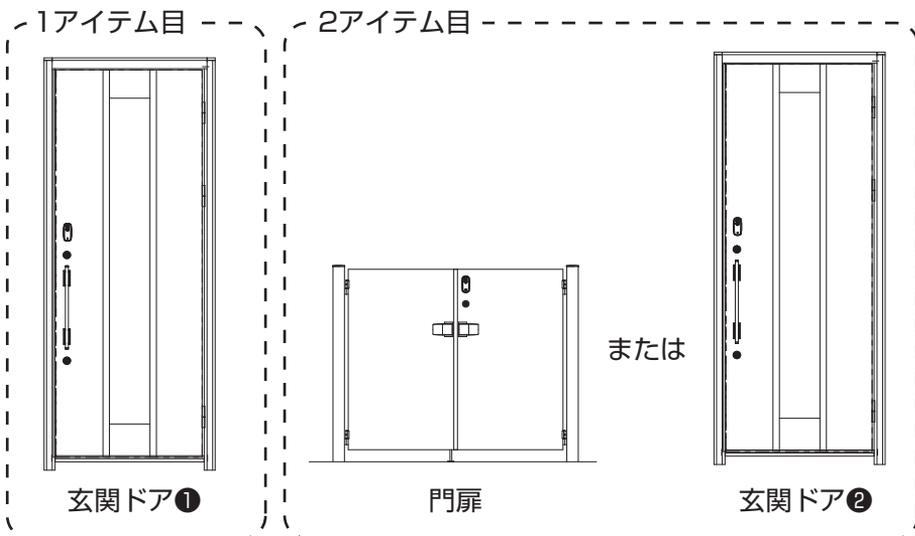
携帯器は、YKK APホームページ上から直接購入できます。

<http://parts.ykkap.co.jp/shop/>

## 携帯器を2アイテムに登録する際の注意点

玄関ドアと門扉(または他の玄関)の両方に携帯器を登録する場合、携帯器は必ず**同じ順番**で登録してください。

例)



携帯器A・B・Cを**玄関ドア①**に**A→B→C**の順番で登録した後、  
門扉または、**玄関ドア②**も**A→B→C**の順番で登録してください。

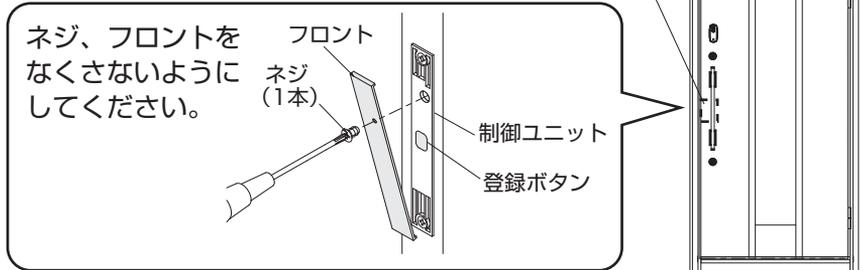
門扉または、**玄関ドア②**の登録時に順番が変わった場合(B→C→Aなど)、  
**玄関ドア①**の登録が無効になります。

その際は、再度、**玄関ドア①**をB→C→Aで登録してください。

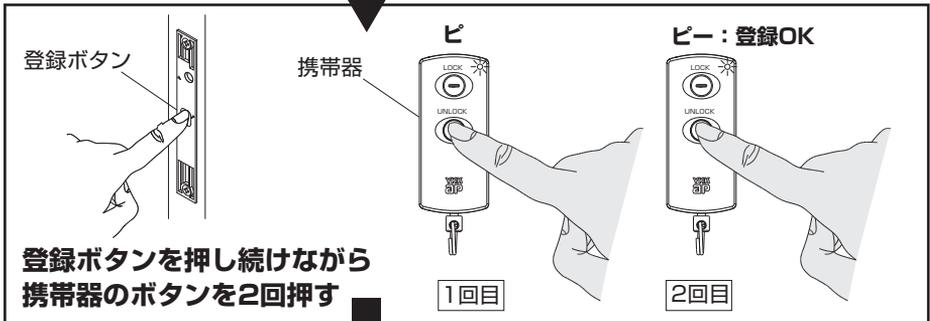
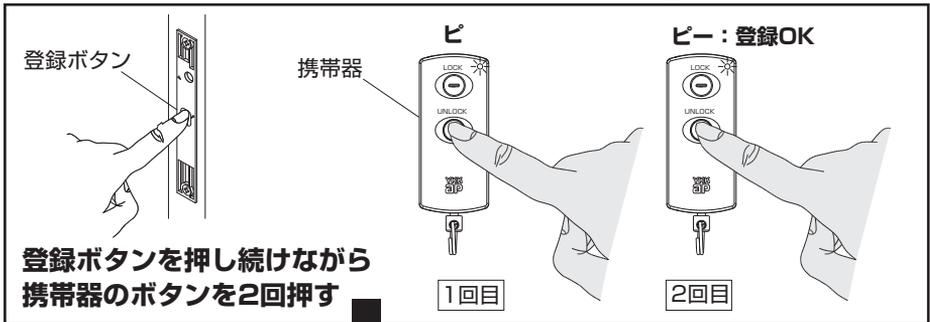
## ● 携帯器の登録手順

工場出荷時は登録されていません。ご使用前にお客様ご自身で登録を行ってください。

- ① 登録する全ての携帯器を手元に準備してください。
- ② ドアを開き、フロントのネジをはずし、フロントを取りはずしてください。  
※ ドアを開いた状態で行ってください。



- ③ 登録ボタンを押し続けながら、登録したい携帯器の『LOCK』あるいは『UNLOCK』ボタンを2回押してください。(登録OK後、別の携帯器のボタンを押すまでは、一旦、登録ボタンから手を離しても構いません。)



3回目以降繰り返す

(P10へつづく)

(P9のつづき)

状 態	登録状況	考えられる原因
2回目のボタンを押した時 「ピー」と音が鳴る	登録OK	—
「ピーピーピー」と音が鳴る	登録NG	●1個目の登録前に登録ボタンから手を離れた ●登録前に別の携帯器のボタンを押した
音が鳴らない	登録NG	●9個目の携帯器のボタンを押した

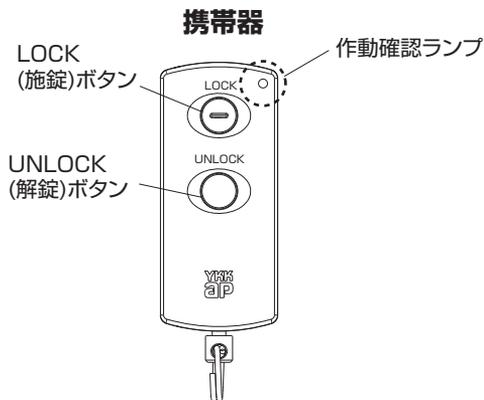
## ④登録後、登録確認を行ってください。

鍵を携帯して行ってください。

ドアを閉じ、全ての携帯器の登録確認をしてください。  
携帯器を持ち、受信機から約3m以内で携帯器の『LOCK』  
あるいは『UNLOCK』ボタンを押してください。

施錠・解錠ができる →登録OK

施錠・解錠ができない  
(電子音がりません) →登録NG



1個でも施錠・解錠ができない携帯器がある場合は、  
**全ての携帯器を再度登録**してください。

## ⑤ドアを開き、フロントを取付け、ネジで固定してください。

※**フロントの下側を引っ掛ける**ようにして取付けてください。

追加のみの登録はできません。  
すでにお使いいただいている携帯器と追加登録したい携帯器全てを  
登録してください。

# 12 施錠・解錠方法

不測の事態に備えて、必ず鍵も携帯してください。

## 携帯器所持での解錠



アウターユニットまたはインナーユニットの『**解錠**』ボタンを押してください。

解錠後…電子音「ピピッ」

室外側：赤色ランプ点灯(約1.5秒)

室内側：赤色ランプ点灯(常時)

解錠後…約10秒以内に扉が開かないと自動的に施錠されます。

## 携帯器所持での施錠



アウターユニットまたはインナーユニットの『**施錠**』ボタンを押してください。

施錠後…電子音「ピー」

室外側：緑色ランプ点灯(約1.5秒)

室内側：緑色ランプ点灯(常時)

扉が開いていると機能しません。

### 自動施錠プランの場合

ドアが閉まると自動的に施錠します。

システムプランにより自動施錠機能のON/OFF設定のないものもあります。

携帯器置き忘れ防止機能(P.5参照)により、**携帯器が振動を検知しているときのみ施解錠操作が可能です**。振動が小さいと施解錠されない場合があります。10秒間動きのない携帯器が作動範囲内にあると施解錠は行わず、施解錠機能を無効にします。なお、携帯器リモコン『**LOCK**』(施錠)または『**UNLOCK**』(解錠)ボタンを作動範囲内で押すことで機能が元に戻ります。

携帯器を身につけているのに、アウター/インナーユニットの施錠または解錠ボタンを押すと、「ピピピピッ……」と電子音が鳴る。

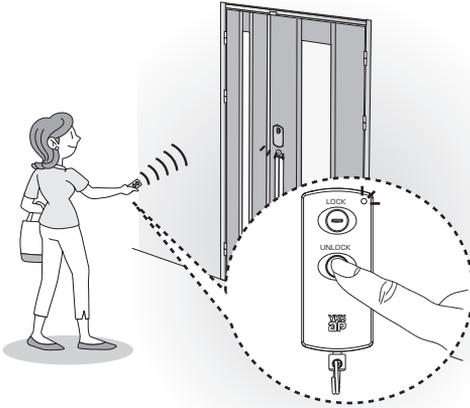


電子音が鳴っている間(10秒間)に携帯器に振動を与えてください。

例)



## 携帯器でのリモコン解錠



携帯器の『UNLOCK』ボタンを押してください。

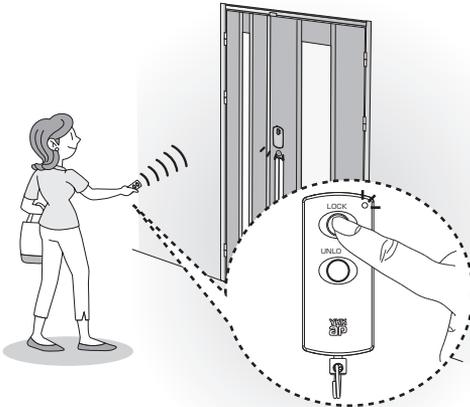
解錠後…電子音「ピピッ」

室外側：赤色ランプ点灯(約1.5秒)

室内側：赤色ランプ点灯(常時)

解錠後…約25秒以内に扉が開かないと自動的に施錠されます。

## 携帯器でのリモコン施錠



携帯器の『LOCK』ボタンを押してください。

施錠後…電子音「ピー」

室外側：緑色ランプ点灯(約1.5秒)

室内側：緑色ランプ点灯(常時)

扉が開いていると機能しません。

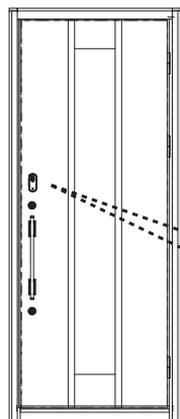
リモコン交信範囲は、約3mです。  
周囲の環境により交信性能は変動します。

# 14 登録した2アイテムの両方に電波が届く場合の注意点

## 携帯器所持での施錠

玄関ドアまたは門扉(または他の玄関ドア)のインナーユニット、アウトユニットで施錠・解錠の操作を行うと**もう片方は施錠動作を行います**。  
既に施錠状態の時は、施錠ランプ(緑色)の点滅と「ピー」音のみ発します。  
(立地条件により、電波の届く範囲は異なります。)

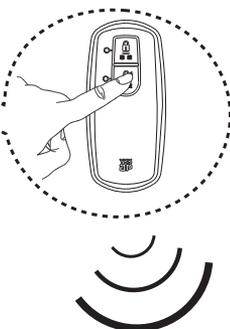
1アイテム目



玄関ドア①

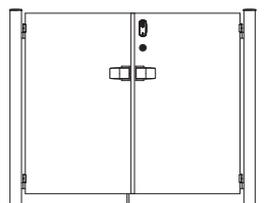
例)

玄関ドア①のアウトユニットで施錠・解錠の操作を行うと**門扉(または玄関ドア②)は施錠動作を行います**。



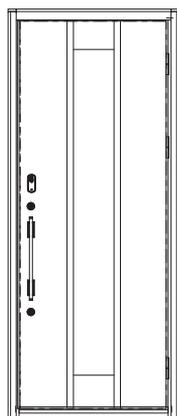
2アイテム目

常に施錠動作を行います。



門扉

または



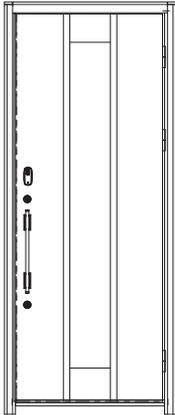
玄関ドア②

**携帯器での施錠**

携帯器の『LOCK』あるいは『UNLOCK』ボタンを押すと**玄関ドアと門扉(または他の玄関ドア)の両方が施錠、解錠それぞれの動作に反応します。**

(立地条件により、電波の届く範囲は異なります。)

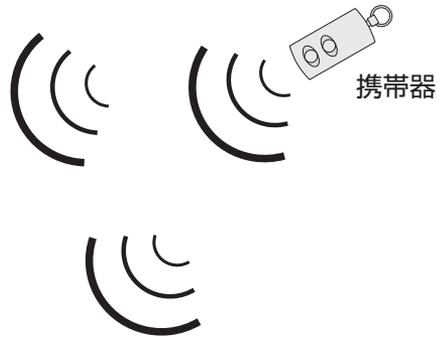
## 1アイテム目



玄関ドア①

施錠・解錠動作を行います。

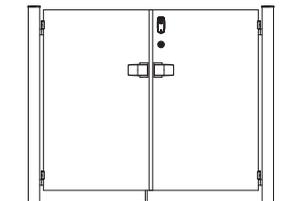
例)



携帯器

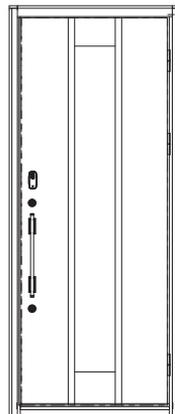
## 2アイテム目

施錠・解錠動作を行います。



門扉

または



玄関ドア②

## ■ 鍵・電動サムターンでの施解錠

### 〈連動施錠〉

上部錠・下部錠とも解錠状態の時、どちらか一方を鍵または電動サムターンで施錠するともう一方も連動し、施錠されます。

※解錠する場合は、鍵または電動サムターン操作では連動しません。

上部錠・下部錠共に解錠してください。

### 〈片掛かり施錠防止機能〉

上部錠・下部錠とも施錠時、どちらか一方だけを鍵または電動サムターンで解錠にすると5秒後に施錠されます。これは、ピッキング防止のための機能です。

### 〈誤操作防止機能〉

上部錠・下部錠とも解錠にした時、ドアが開かないと数秒後自動的に施錠されます。

電動サムターン操作	: 約10秒後
受信機のボタン操作	: 約10秒後
携帯器のリモコン操作	: 約25秒後

## ■ 施解錠動作に異常が発生した場合

作動中に施錠あるいは解錠できなかった場合、電子音が「ピピピピッ！」と5回鳴り、その後アウターユニット・インナーユニットの赤色・緑色ランプが同時に5秒間点滅し、異常を知らせます。

(※ロックが錠受へ確実におさまっているか確認し、場合によっては建付調整を行ってください。) ピピピピッ!

また、異常が発生し、上部錠または下部錠の片側のみ施錠されている場合でもポケットキーシステムの表示は「施錠」となります。

再度、施解錠操作を行い、2ロック共施錠させてください。

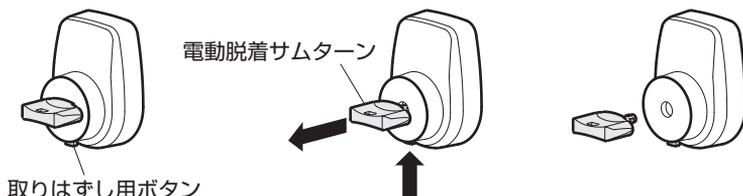


## ■ 電動脱着サムターン

電動脱着サムターンは下部のボタンを押して取りはずしができます。外出時、就寝時等に取りはずしておくとも万一ガラスを割られても手で解錠できません。

※取りはずしたサムターンツマミは、紛失しないようご注意ください。

※取り付けの時、施錠時は横、解錠時はたて向きに差し込んでください。



## 電池交換時期

約2年で電池交換が必要になります。

- 電池が消耗していると、携帯器の作動ランプが暗くなってきます。  
その際は、速やかに電池を交換してください。
- 携帯器は常時受信動作をしています。  
全く使用しない場合でも電池は消耗します。  
また、強い電波を受信し続けた場合に、電池を著しく消耗することがあります。

## お願い

テレビ・パソコンなどの家電製品の近くに長時間放置しないでください。

## 電池の交換方法

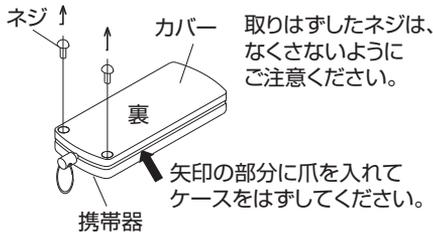
携帯器用の電池……コイン型リチウム電池(CR2032)

※カメラ店、家電販売店などでお買い求めいただけます。

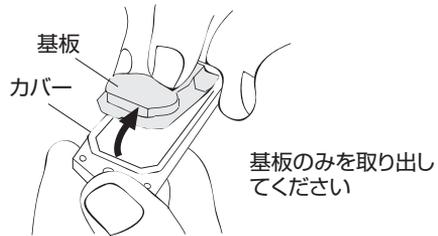
## お願い

電池交換時、静電気を体内に帯電させた状態ですと、携帯器の基板が故障してしまう可能性があります。電池交換前に、一度ハンドルなどをさわって、静電気を逃がしてから行ってください。  
また、セーターなどの静電気がたまりやすい衣服を着たまま行わないでください。

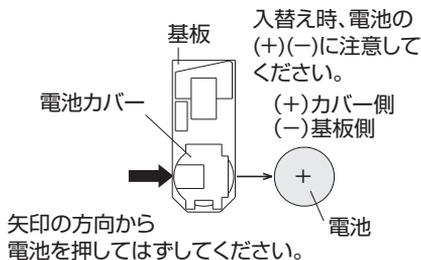
- ① 携帯器裏カバーのネジをはずし、ケースを開いてください。



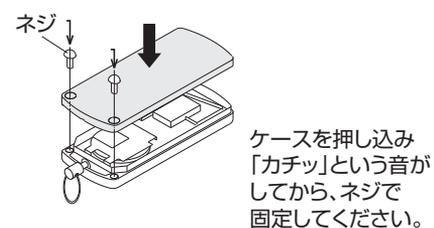
- ② 基板をカバーからはずしてください。



- ③ 古い電池を電池カバーから押し出し、新しい電池を挿込んでください。



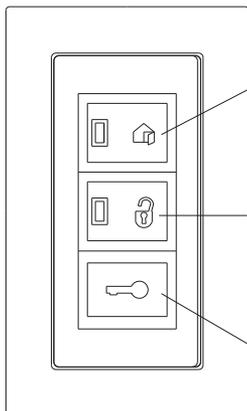
- ④ 基板が灰色のゴムパッキンをかみこんでいないことを確認してからケースを戻し、ネジで固定してください。



# 18 操作盤(YS KAG-B1)について

※システムプランA・ベーシックプラス仕様の操作盤(YS KAG-B1)の表示状態と操作手順の説明(システムプランによっては設定のないものもあります。)

〈操作盤の各部のなまえと表示状態(増設操作盤も同様になります。〉



**①開扉ランプ**

扉が開いている時、ランプが点灯します。

**②解錠ランプ**

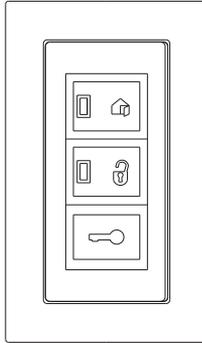
電気錠の鍵が解錠状態の時、ランプが点灯します。

**③施解錠押ボタン**

施錠または解錠する時に押します。

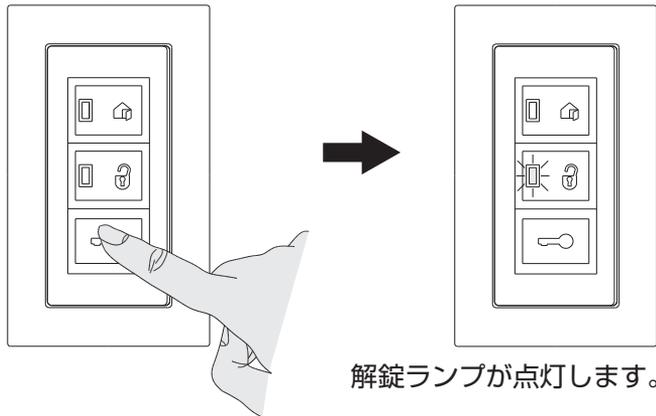
## ● 電気錠の操作手順

### ① 通常時(施錠状態)



開扉・解錠ランプは消灯しています。

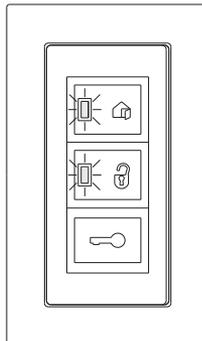
### ② 解錠する時



解錠ランプが点灯します。

 を押してください。

### ③ 扉を開けた時

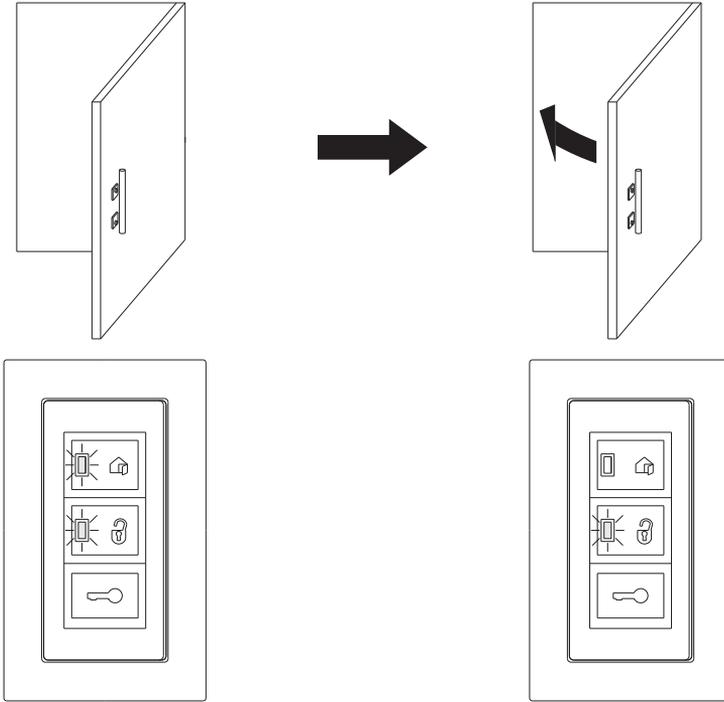


②の状態よりさらに開扉ランプが点灯します。

# 20 操作盤(YS KAG-B1)について

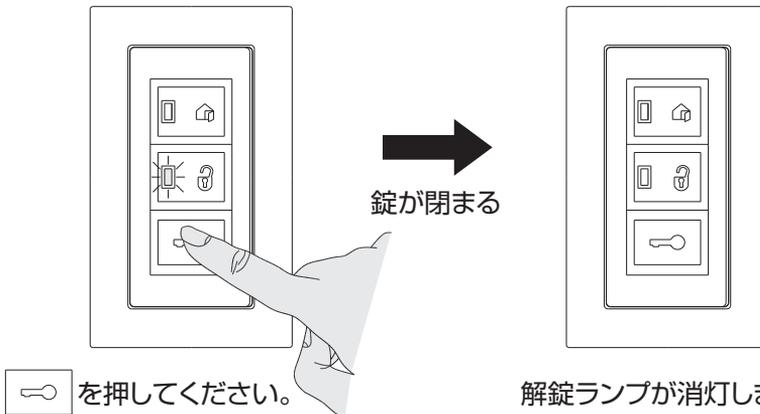
(P19からつづき)

## ④ 開扉後、扉を閉めた時



開扉ランプが消灯します。  
解錠ランプは点灯したままです。  
(錠は開いたまま)

## ⑤ 施錠する時



解錠ランプが消灯します。

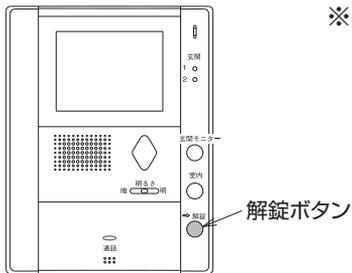
カラーモニターダイレクト接続時(システムプランAパナソニック製、システムプランBアイホン製)にはカラーモニターからの電気錠の施解錠のみ可能です。

システムプランAパナソニック製の場合、施解錠ボタンを押すたびに「解錠→施錠→解錠→…」を繰り返します。

システムプランBアイホン製タッチパネル式の場合、タッチパネル上のカギマークのアイコンを押すたびに「解錠→施錠→解錠→…」を繰り返します。

システムプランBアイホン製の場合、カラーモニターの表示(表記)は「解錠ボタン」ですが、押すたびに「解錠→施錠→解錠→…」を繰り返します。

## 【システムプランBアイホン製の場合】



※プランBで自動施錠の仕様の場合は、解錠ボタンで解錠のみできます。詳しくは、システム機器の取扱説明書をご覧ください。

## ■錠側

- |                 |                                |
|-----------------|--------------------------------|
| 1) 動作電圧         | AC90V～AC110V(インターフェイスユニット供給電源) |
| 2) 動作電流         | 最大 0.15A                       |
| 3) 送信周波数(LF)    | 125.0KHz                       |
| 4) 送信変調方式(LF)   | ASK                            |
| 5) 送信強度(LF)     | 微弱(国内電波法)                      |
| 6) 受信中心周波数(UHF) | 315.0MHz                       |
| 7) 登録可能ID数      | 最大8個                           |

## ■携帯器側

- |                |                        |
|----------------|------------------------|
| 1) 使用電池        | DC3Vコイン型リチウム電池(CR2032) |
| 2) 動作電流        | 最大 15mA                |
| 3) 送信周波数(UHF)  | 315.0MHz               |
| 4) 送信変調方式(UHF) | FSK                    |
| 5) 送信強度(UHF)   | 微弱(国内電波法)              |
| 6) 受信中心周波数(LF) | 125.0KHz               |
| 7) 電池寿命        | 約2年(施・解錠5回/日)          |
| 8) ID違い数       | 40億以上(理論値)             |

## ■交信性能

- |             |     |                      |
|-------------|-----|----------------------|
| 1) 携帯器交信範囲  | 約1m | (設置環境により交信性能は変動します。) |
| 2) リモコン交信範囲 | 約3m |                      |